

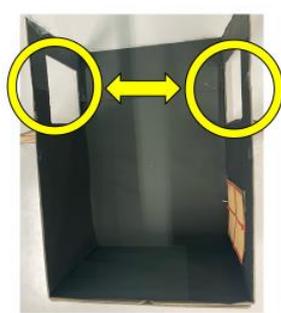
段ボールに3つのまどを作り、教室のような箱をつくり、その中を線香の煙でいっぱいにして、かん気の実験をしました！



1か所のまどをあける



むかいあわせの2か所のまどをあける



対角線の2か所のまどをあける



3つのパターンで、けむりがなくなるまで何秒かかるか計りました。

教室の1か所のまどをあける

かん気にかかった時間

6分14秒



実験結果

むかいあわせの2か所^{しよ}
のまどをあける

かん気^きにかかった時間^{じかん}

2分24秒



実験結果

対角線^{たいかくせん}の2か所^{しよ}
のまどをあける

かん気^きにかかった時間^{じかん}

39秒

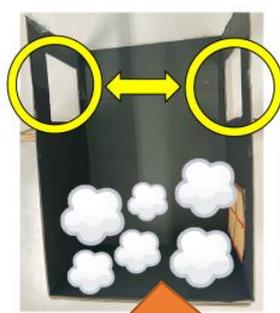


実験結果

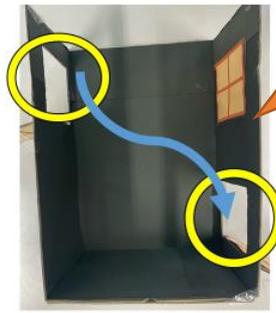
ふん びよう
6分14秒



ふん びよう
2分24秒



びよう
39秒



対角線上の二つのまどを開けたパターンでは、けむりが流れるようにかん気ができていました。

向かい合わせまどを開けたパターンでは、窓が開いていないほうにけむりがたまり、かん気に時間がかかっていました。

じっけん
実験からわかったこと

きょうしつ まえ うし しょ あ
教室の前と後ろの2か所のまどを開けると
こうりつよく、かん気ができる。

気温が低く寒い日も、効率よく
かん気ができるよう、保健委
員として滑石小のみんなに発
表しました！